

「こんな支援策があったんだ…」と後悔しない 補助金・助成金の 情報収集はどうやる？ その① J-Net21



岐阜商工会議所 支援グループ
中小企業診断士

磯野 拓実

事業者の皆様とお話していると、「そんな補助金があったんだ。知らなかった！」と驚かれることがあります。日々忙しく事業を営む中で、必要な情報を素早く確実に収集することは非常に重要です。そこで今回から3回にわたり、**情報収集に役立つツール**をご紹介します。

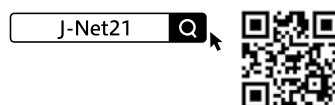
以下出典：中小機構 J-Net21

みなさんは、岐阜県が募集している令和8年度「中小・小規模事業者パワーアップ応援補助金」（通称：岐阜県小規模事業者持続化補助金）をご存じでしょうか。募集期間は、**5月15日(金)17時まで**です。

今初めてこの情報を知り、「そんな補助金があったんだ…!？」と驚かれた方も多いのではないかと思います。私個人としては、最も手早く、確実な情報収集の方法は、商工会議所に電話し、窓口の経営支援員に聞くことだと思っています。とはいえ、日々の業務でお忙しいなか、問い合わせる時間を作るのは難しいかもしれません。（夜間に対応していません。）

今回で紹介する J-Net21 は、中小企業基盤整備機構が運営する中小企業向けの公的支援情報サイトです。中でも「支援情報ヘッドライン」では、**国や都道府県の補助金・助成金、融資、セミナー・イベント**などの情報をまとめて**検索**することができます。

手順① 検索エンジンにて「J-Net21」と検索します。



手順② 以下のようなメインページが表示されます（PC 画面の場合）。



「支援情報ヘッドライン」をクリックし、「岐阜」を選びます。

手順③

より詳細な条件として、「市町村」や「フリーワード」などを設定することができます。「販路開拓」「設備投資」「創業」「賃上げ」など、関心に近い言葉をフリーワードに入れて探すのも有効です。私も、夏になると「エアコン」と入力して季節性のある補助制度を探したり、「LED」や「太陽光」といった省エネ関連のワードで検索したりすることがあります。最後に検索ボタンをクリックすると、以下（右図）のように情報が表示されます。



（出典：2026年4月13日時点情報 中小機構 J-Net21）

日頃から情報収集を！

こうした公的支援策を見落とさないためにも、**日頃から情報収集の習慣を持つことが大切です**。ぜひサイトをブックマークして、定期的に確認してみてください。また、「その都度確認する時間がない…」という方には、毎週火曜日に最新の補助金情報が配信される「**J-Net21 新着情報メールマガジン**」への登録もおすすめです。因みに、**岐阜商工会議所でもセミナーや最新の施策情報をメールにて配信**しております。J-Net21 と合わせてぜひご活用ください。



岐阜商工会議所 メールマガ

補足情報 J-Net21 の「支援情報ヘッドライン」に掲載される各補助金情報には、「国や県等のサイトや公表資料から中小機構が収集し、掲載したもの」と明記されています。つまり、県や市の公表内容が自動的に、かつリアルタイムで掲載されるわけではなく、中小機構が情報を収集したうえで再掲載しているということです。そのため、掲載が遅れたり、そもそも掲載されない補助金があります。

そこで、併せてご活用いただきたいものが、岐阜県庁が独自に公開している「**岐阜県中小企業支援施策ガイド 2026**」という検索ツールです。県が実施する**中小企業・小規模事業者向けの支援施策を確認**することができます。



（出典：岐阜県 HP (https://www.pref.gifu.lg.jp/page/9732.html)）

今回は、県や市などの「地方自治体」が実施する補助金・助成金といった施策の情報収集方法についてご紹介しました。次回は、それ以外の「国」が主体となって募集する支援施策について、情報収集に役立つツールとその活用方法をお伝えしたいと思います。